



西尾寿博議員

### 財政推計はどうなる

### 非常に厳しい状況

**問** (山口町長)

総合計画に沿った、基本計画・実施計画は、財政推計の基になる。

(1) 年次事業計画を見ると事業の変更等が、載っていない、精度の高い実施計画を作らなければ、財政推計もいい加減なものになる。

**答** (山口町長)

(1) 財政的には、非常に厳しい状況にある。

年毎の実施計画見直しは、早速対応する。

(2) 指数は、自治体の財政破綻を早い段階で食い止めることが目的。

今年の秋には実質赤字比率と連結実質赤字比率等4つの指標を公表する。



大山寺の賑わいは帰ってくるか

### 大山をどげかせないけん

### 官民一体で取り組む

**問** 県も町も、様々な工夫と財源をつぎ込んで復興させようとしている。

(1) 文化庁が大山寺僧坊跡史跡を調査することになり、道路の拡幅等の計画が先送りになったが、これからの計画は。

(2) 大山で、ファミリー(株)が温泉を掘るという内容は。

(3) 大山寺は水道料金、固定資産税等の不公平感がある、すばやい対応が望まれるが。

**答** (山口町長)

(1) 僧坊跡史跡は試掘調査を行いながら、平成22年度に国史跡指定を目指す。

県道バイパス構想は白紙に戻し、現道の拡幅改良を基本にした事業計画の策定作業を進める。

(2) ファミリーの「大山プロジェクト」構想の一部で、温泉活用による健康増進(6月には温泉掘削を開始するご意向)。

(3) 固定資産税は、随時修正をしており、適正な評価である。

上下水道料金改定の検討案は、大山町内一本化

### 職員の退職勧奨のあり方

### 民間手法はとり入れなかった

の方向で検討しているが、水道会計は、4、300万円の赤字で、一度に大山寺地区の水道料金を下げることは、難しい。

**問** 早期退職者12人、定年で3人が退職する。

定員適正化計画より2年前倒しで4月から236人になる。

(1) 人件費ほどの程度削減できたか。

(2) 地区別でみると人数に偏りがある。職員は、行政内部にいる身近な参考人。地域にとって急激な減少は、情報の過疎化の恐れがある。勧奨のやり方は。

(3) 優秀な人を残すのが民間のやりかた、このたびの勧奨方法で本当に良かったのか。

**答** (山口町長)

(1) 1億円を超える削減になる。

(2) 50歳以上の全職員50数人を対象に公平な勧奨を行った。

(3) 機構改革による人員減、そして行財政改革の面からの人件費削減、この2つのことから勧奨をし、民間手法はとり入れなかった。

### 住民生活課



再編された本庁住民生活課